

母校で活躍する

職員紹介



学生時代も今も北九大は
挑戦と学びを続けられる場所

企画戦略課調整係 吉田 直樹さん

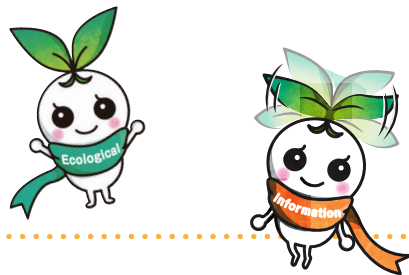
国際環境工学部 エネルギー循環化学科
(現在の環境化学工学科) 2016年3月卒業

私が所属する企画戦略課調整係では、主に以下のような業務を担当しています。

1. 大学が法令に基づき受けなければならない外部機関による評価
 2. 大学が自ら策定した「中期計画」の進捗管理
 3. 大学のセルフチェックによる課題の発見と改善
- 公立大学には、地域への教育機会の提供などを通じて、地域社会への貢献が期待されていることから、大学の運営や活動状況について、社会に示し、信頼性を高めることが求められます。そのような中、企画戦略課では、教育・研究活動や運営状況等について、社会に対する説明責任を果たすべく、日々の業務に取り組んでいます。

私は、学生時代にエネルギー循環化学科において、物質が環境に与える影響や環境分析の手法などを学びました。毎週のように実験を行い、レポート作成に取り組んでいた経験は、情報の整理や可視化といったスキルとして、文系的な要素の強い大学事務の業務にも活かされています。

私にとって北九州市立大学は、挑戦と学びを続けられる場所です。学生時代はもちろん、職員として働く現在も、多くの挑戦と学びがあります。ジョブローテーションを通じて様々な業務に触れながら、今後も挑戦と学びを重ね、大学に貢献していきたいと考えています。



現在は、総務課人事係として、大学で働く教職員の服務規律の管理や、教員の人事・評価に関わる業務を担当しています。学生とは関わりの少ない仕事ですが、教職員の皆さんが働きやすい職場環境づくりを支えることは、大学が持続的に発展していくために欠かせない役割だと感じています。

大学職員の業務は多岐にわたり、ジョブローテーションを通じて幅広い経験を積むことができます。私は新卒で入社し4年目ですが、すでに3つの係を経験しました。若手のうちから多様な業務を任せられ、広い視野で大学に貢献できる点も、この仕事の大きな魅力です。

北九大での学生生活は、専門的な知識や技術はもちろん、友人との出会いや課外活動、留学などを通じて人間的にも成長できた、人生の大切な分岐点となりました。今こうして働けるのも、ここでの時間があったからこそだと感じています。これからも後輩たちがより良い学生生活を送れるよう、母校の発展に貢献していきたいと思っています。

働きやすい環境づくりで
大学の発展を支える



総務課人事係 押領司 彩英さん

外国語学部 国際関係学科 2022年3月卒業

